

一般質問

ズバリ 市政を問う

本定例会での一般質問は、9月12日から13日までの2日間行われ、13人の議員が質問しました。その質問と答弁の要旨をお知らせします。その質問と答弁は、掲載は質問順としていきます。
※原稿は、会議録に基づき議員本人が作成しています。

市立病院の運営は

富安 伸志 議員

答 さらなる経営改善
を求めていく

問 独立行政法人の初年度の決算、評価結果の見解を尋ねる。

市長 3億6,700万円の赤字だが、以前と会計制度が異なるためすべし経営改善によるものであるとは言えないが、一定の結果は出ている。

問 今回から退職引当金を使用しており、移行前の会計制度のままです。試算すれば、マイナス4,000万円程度となるが、見解を尋ねる。

企画財政課長 比較をする上では、そのような見方もある。

問 病院は独立行政法人となったが、市は設立団体としての責任はあるため、以前の地方公営企業会計基準の視点も取り入れるなど多様な見方をすべきではないか。

市長 病院にはさらに経営改善に努力するよう求めていく。

問 1年目の評価結果が出ているが、病院の自己評価が過大に評価されている。市としてもその内容を精査し、地域の中核

病院として役割を果たしていくよう協議すべきだ。
市長 中期目標等に掲げた分で足りない面もあるため、病院側と意見交換する中で、しっかりと伝えていきたい



地域の中核病院としての役割が問われる
独法化された筑後市立病院